



ニューヨーク補習授業校だより

絆・きずな

平成31(2019)年

4月6日発行

第1号

夢のふくらむ学校

平成31(2019)年度ニューヨーク補習授業校へようこそ！！

平成31年度、ニューヨーク補習生徒の皆さん、おめでとうございます。

幼児部年中組(W校は、新設17名、は、週に1回、日本の幼稚園指導要領団という二つのレベルで行ってまいり団活動は周りに合わせての活動になり活動などお子さんの創造性を精一杯たします。

初等部1年生(L I校20名、W校年の定員が20名となり、一クラスの児童数が減ったことにより、きめの細かい指導を心がけてまいります。また、1年生でも、授業では取り上げられない教科書の内容や繰り返し練習が必要な内容を、課題(宿題)として課すこととなります。家庭学習の習慣化という点からも、ご家庭のご協力を是非お願いいたします。

なお、W校にあっては借用校の校舎の改築工事のため、6月最終週～8月最終週まで校舎が使用できません。そこで、**幼初等部は授業時間確保のため弁当持参の6時間授業を12回行います。**期日は本日配付の「年間行事計画」でご確認ください。

中等部1年生(L I校22名、W校18名入学)では、国語と数学に加え、社会と理科も学習することとなります。補習校と現地校や個人のアクティビティとの両立は、時間的にも体力的にも大変になってくるかと思えます。授業の内容も難しくなりますが、時間をうまく使って効率よく学習を進めてください。特に課題(宿題)は、たとえ期限に遅れても、必ず提出するように心掛けましょう。

高等部に入学する皆さん(L I校16名、W校27名)、卒業まで2年間、なんとしても卒業するまで頑張ってください。帰国(異動)される場合等を除き、現地校との両立を果たしてください。生徒会行事でのリーダーシップを大いに期待したいところです。下級生のよい見本として、先輩としての矜持をもち、授業に積極的に参加してほしいと思います。後輩達は、皆さんを見ています。帯米期間が長くなるにつれて、英語>日本語になるのは致し方ありませんが、補習校では、意識して日本語で過ごしてください。

保護者の皆様には、「入学のしおり」をご確認の上、補習校の教育活動、保護者会活動(図書貸し出し、廊下当番、各種行事の実行委員等)に格別のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。週1回の授業ですから、各種行事の計画・実行については保護者会、保護者の皆様のご支援がないと成り立ちません。諸行事への積極的な参加とご協力をお願いする次第です。

補習校は、皆様からいただいた授業料を元に現地校を借り上げ、週1回教育活動を行う私立の教育機関です。ニューヨーク日本人教育審議会というニューヨークを中心に進出した日系企業の組織が経営母体です。文部科学省・外務省等から補助・援助を受け、2名の派遣教員が現地採用教師を指導しています。補習校という選択肢を選んでいただいたことに関し、心よりお礼申し上げますと共に、お子さんの「夢の実現」に向けて微力ながらもお手伝いできるよう教職員一同、誠心誠意教育指導に取り組む所存です。どうかよろしくようお願い申し上げます



業校に入園・入学される園児児童生在校生、教職員一同心より歓迎いた

L I校16名)に入園される皆さんに基づいて様々な活動を、個人と集めます。個人での活動は伸び伸びと、集めます。それぞれ、歌やもの作り、体育伸張するべくカリキュラムを工夫い

65名入学)では、今年度より1～3

5月11日の「帰国生のための海外学校説明会・相談会」について

本日、お子さんを通じて見出しの説明会・相談会のチラシをお配りしたところです。チラシにありますとおり、参加申込みは、**公益財団法人・海外子女教育振興財団(JOES)ウェブサイトからの申込み**となりますので、補習校に申込みの連絡等をされないようお願いいたします。